

8 参考資料

- 発問について
- 参加型の学習について
- 学校安全計画の例（小・中・高等学校）
- 兵庫県南部地震被害状況写真集
- 新潟県中越地震被害状況写真集
（都立大学：吉嶺充俊教授提供）
- 新潟県中越地震の地殻変動アニメーション
（国土交通省 地理院提供）

★ 発問について

● クラスの状況、場面に応じた発問の留意点

段階	No	留意点	解説
クラスのコミュニケーションが十分でない初期の段階	1	質問は、特定の生徒に偏らないようにする。	質問されない生徒は疎外感を感じてしまう。
	2	目立たない生徒に意識的に声をかけたり、質問をしたりする。	絶えず、全ての生徒に気を配っているという教師側の姿勢を伝える。
	3	一人で考えさせた後、二人組みで話し合いをさせ、その後クラスの意見を聞くといった段階を経る。	自分の意見をまとめ、少数で話し合い、全体へといった手順をとることで、積極性を導き出す手だてとして有効。
	4	質問後、「待つ」時間をとる。	考えている最中に、次の生徒に発問が移った場合、答えられなかった自らへの失望感と黙ってしまひのげるといった二つのネガティブな要素となる可能性がある。
	5	生徒の意見に対して、その場で批評や否定をしない。	不完全な回答でも、受け入れてもらえた安心感は次の機会への勇気となるが、否定されたり、嘲笑されたりすると答える意欲がなくなる。
	6	質問の意図が伝わらない場合、噛み砕いたり、例をあげたり、言い換えたりして質問をし直す。	理解力、経験値の違い、大人の感覚との違いなどで、何を聞かれているかわからない場合や、わからないことが明らかになる恥ずかしさなどの感情に対して手だてをすることで、答えられたという実績を作ることが必要。
考えを深める段階	7	フォローアップの質問（どうして賛成なの？）をして考えを更に引き出すことを意識する。	意見が十分に伝えられていない場合、授業者からの更なる問いかけで考えを深めることも重要な技術。
	8	学習内容や場面に応じた質問の種類を用意する。	発問には意図があり、発問者自身が自覚することが大切。発問の意図が伝わらなければ、答える意欲が低下する。（リラックスさせる、復習をさせる、応用的能力をくすぐる、複数の回答が予想されるといった意図）
	9	複数の意見をまとめるような要約をさせる。	他人の意見を積極的に聞く姿勢を持たせるためには、「クラスの意見をまとめるとうなりますか？」といった発問が有効。
参加意識を高める段階	10	クラスの意見を調査する。	「今の意見に賛成の人は？」というように、所々で全体の意思を問いかけることで参加意識が高まる。
	11	生徒自身に次の発言者を選ばせてみる。	「〇〇さん、次に答える人を選んでください。」など、積極的な姿勢が見られる段階では生徒による主体的な発言を促す。
	12	自分たちの意見を擁護するような場を持たせる。	自分たちの意見を反対の意見から擁護する意見を導き出す。
	13	自分の考えを発言させるようにする。	「どうしてそのようになったのか説明してください。」などフォローアップの質問で考えを導き出す支援をする。
	14	生徒自身が質問をつくるような仕組み取り入れる。	自分たち自らの質問を考えさせる。
	15	生徒が答えるきっかけを作る。	「この問題の答えはひとつではありません。もっといろいろ聞かせてください」などの発問を。

発問チェックシート

1, 2は「知識・理解」 3～6は「思考・判断」となる。

※ 知識・理解を求める問いかけだけで終わっていませんか？

1 **知識** ……今までの情報を思い出し、照合する。

- 「(教科書やノートから) 先週話した内容のポイントは何でしたか？」

2 **理解** ……事実と考え方を選択して編成する。

- 「自分の言葉で〇〇〇について説明してみてください。」
- 「〇〇〇についての大切な考え方は何ですか？」

3 **応用** ……事実、法則、原則を利用する。

- 「(熱中症の応急手当の) 例として、(薄めの食塩水を飲ませること)があげられますが、それはなぜですか？」
- 「(心) と (脳の働き) にはどのような関係がありますか？」
- 「(適切な休養及び睡眠によって疲労を蓄積させないようにすること) はなぜ重要なのでしょうか？」

4 **分析** ……全体と部分を分けて考える。

- 「(交通事故の発生について) の部分or特徴は何ですか？」
- 「(感染症法による分類) に従って、(次の感染症) を分類してみよう。」
- 「(好天時の交通事故) と (雨天時の交通事故) の比較or対比をしてみよう。」

5 **組立** ……アイデアを結合して新しいものを作る。

- 「(実験の結果) から何が推察できますか？」
- 「(各種の健康指標) と (年代別の死亡率) を統合するとどうなりますか？」
- 「(感染症の発生原因) について、どのような結論が推察できますか？」

6 **評価** ……意見、判断、結論を導き出す。

- 「(WHOの健康の定義) に合意しますか？」
- 「(喫煙の低年齢化) についてどう思いますか？」
- 「(このケースでは) 何が一番大切な(観点、方法、手段など) ですか？」
- 「(あなたの健康行動) に優先順位を付けてください。」
- 「あなたなら、(環境の保護) についてどのような決断を下しますか？」
- 「どのような方法で決断を下しますか？」

★ 参加型の学習について

	方法	期待される効果	効果が出にくい場合	実施の際の注意点	活用の例
ブレインリング	○グループ内であるテーマについてさまざまな、アイデアや意見を出すための活動。	○グループ内での活発な意見交換へのきっかけになり、課題発見・解決能力、思考力、表現力の形成に役立つ。	○メンバーの数や構成、テーマの設定によって、意見やアイデアが出ずに活動が停滞する。	○メンバーは5～8名程度。 ○批判、コメントはしない。 ○質を問わずに多くのアイデアをだす。	○飲酒、喫煙のきっかけとなるもの。 ○ストレスの原因等
ディスカッション	○あらゆるテーマについて自由に意見を述べる活動。	○様々な観点から考えることができ、思考力の向上が図れる。	○意見を述べない、述べるできない生徒がでる。	○生徒それぞれが、自分の意見を持ち述べる事が出来るような支援が必要。	○健康に対する価値観を高める。 ○医療機関へのかかり方
ディベート	○あるテーマについて、肯定側と否定側の二つのチームが議論を行い、その結果を審判が判定する活動。	○自己教育力の向上、思考力、判断力などの形成。活発な意見交換。 ○課題解決や意志決定に役立つ。	○内容や形式によって、効果が現れない場合もある。	○生徒にふさわしい内容、形式を考える。(3人、5人などで行うことも可)	○違法廃棄に関する厳罰適用の可否。 ○タバコやアルコールの自動販売機撤去の可否
ロールプレイング	○ある役割に必要な能力や技術を習得したり、それについて理解するための活動。	○現実的な問題への対処能力の形成に役立つ。 ○シナリオづくりや役割演技を通じて、スキル習得に対する関心・意欲が高まる。 ○課題解決や意志決定に役立つ。	○生徒の知識不足や自己教育力が不足している場合は、単なる劇になる可能性がある。	○ロールプレイングの動機づけ、リアルさの追求、思考活動の活性化などを十分に検討する。	○タバコの誘いの断り方 ○救急車の呼び方
事例研究(ケーススタディ)	○日常起こりやすい状況を取り上げ、状況に関する心理状態や対処法等を検討するための活動。	○現実的な問題に関する思考力や対処能力の育成に役立つ。 ○行動選択、意志決定に役立つ。	○ただの感想になってしまいがちになる。	○自分のこととして、冷静に考えさせる。	○タバコ等を誘われる状況での対処 ○異性の尊重 ○交通事故事例
連鎖図法	○あるテーマについて、連想される事柄を枝葉のように書き連ねていく活動。	○課題の把握や情報の整理から行動の優先順位や計画をイメージするなど、思考力を形成する。	○正当性を求めてしまうと、活動が休止してしまう。	○自分のイメージを広げることを意識させる。 ○数人で行わせるようにする。	○交通問題 ○環境問題 ○心の健康
ランキング法	○ある課題について用意された選択肢を順に並べながら、意見交換をしたり、他の参加者と比べながら議論したりする活動。	○気づきや思考力の形成。 ○課題学習での課題発見、解決への糸口を見つける。 ○他人の意見に耳をかたむけ、認める。	○グループでランキングを決める際に多数決でランキングをしてしまう。 ○ランキングに正答を求めてしまう。	○グループの意見を調整することを意識させ、グループとしての理由付けをする。 ○正解がないことを伝える。 ○キーワード等の工夫をする。	○問題行動等への誘惑にのらないためには ○健康の要素

	方法	期待される効果	効果が出にくい場合	実施の際の注意点	活用の例
分類法 (ピーニング)	○ある問題に対し、プラス要因・マイナス要因に分けて、グループで図を作る活動。	○グループの目標や考えを共有できる。 ○イメージや活動についての話し合いを活発にする。 ○活動に対するモチベーションを高める。	○プラス要因、マイナス要因の区別がつかない場合がある。	○プラス要因、マイナス要因がしやすい問題を設定する。 ○イメージのわかりやすい下図(人型・ハート型)を考える。	○健康の要素 ○環境づくりの要素 ○ストレスの要素
発想法 カード操作による	○テーマについて書き出したカードをグループ化し、図解を作成する中で、合意形成を行う活動。	○思考力、判断力、表現力の育成に役立つ。 ○新しい知識を作り出すことが可能となる。 ○グループで行うことで、グループ内の合意形成がなされる。 ○課題の追求	○カードの解釈や配置の仕方などが多岐にわたるため、活動に時間がかかる。	○直感を大切にすること。 ○それぞれの段階である程度の制限時間を設けること。(活動の状況によって対応が必要)	○自らを取り巻く健康課題 ○環境問題
広告分析	○日頃、目にしている広告について、どのように感じているかを話し合いながら、広告が作られた目的を分析する活動。	○メディアからインプットされる情報に対して、多角的な見方ができるようになる。 ○批判的思考を高めることで創造的思考が刺激される。 ○現状分析、課題の追求。	○情報について批判することで終始してしまいがちである。	○販売側、消費者側の両方の側面から、思考することを意識させる。 ○メディアリテラシーのあり方について理解を促す。	○飲酒、喫煙、食品、環境問題
ポスターセッション	○黒板、壁などに、図表やキーワードを書いた紙を並べて貼り出し、説明をしながら、相手の意見等を聞く活動。	○気楽に質問がしやすく、議論を発展させやすい。 ○思考力、表現力の育成。 ○調べ学習のまとめ、整理。	○いくつかの場所で展開されるため、観客が片寄ってしまう場合がある。	○本来の趣旨とは、変わってしまうが、できるだけ偏りのできないようにあらかじめ行く場所を振り分けておく。	○環境問題 ○健康問題
ディスカッション パネル	○パネラー数人と司会者をおき、あるテーマについてディスカッションを行う。また、そのディスカッションを観て、質問等をする活動。	○司会者、パネラー、観客と様々な役割を置くことによって、多面的な考え方ができる。 ○課題の解決、新たな課題の発見。	○司会者、パネラーについては、ある程度の知識や経験が必要となり、観客側は、ただ観察するに終始してしまう場合がある。	○実施の前に、様々な方法で経験を積みしておくことや、あらかじめ自分の考えを持って観客となるようにする。	○医療問題 ○交通問題 ○環境問題
実習・実験	○ある場面を設定して体験的な学習を行う活動。	○正しい方法を学んだり、実際の場面で実践できる能力と自信を身につけたりすることができ、保健学習への関心・意欲・思考・判断力が高まる。	○行って終わりという状況になりやすい。技能の習得という観点に陥りやすい。	○得た結果や過程を健康行動につなげるという意識をもつことが必要である。	○アルコールパッチテスト ○ストレス対処法 ○応急手当 ○心肺蘇生法

<ブレインストーミング>

集団(小グループ)によるアイデア発想法のひとつ。参加メンバー各自が自由にアイデアを出し合い、互いの発想の異質さを利用して、連想を行うことによってさらに多数のアイデアを生み出そうという集団思考法・発想法のこと。

【4つの原則】

- ① 批判をしない
- ② 奔放なアイデアを歓迎する
- ③ 質より量を重視する
- ④ 他のアイデアを修正、改善、発展、結合する

【進め方の例】

- ① 付箋(アイデアをひとつずつ書くためのもの)を一人10枚程度配る。
- ② スタートの合図で各自付箋にアイデアを書きながら、それを声に出して読み上げる。(4つの約束を守る)発表は思いついた人から行う。司会は設けない。
- ③ 書かれた付箋を机上へ置いていく。

「課題解決法のアイデアを出す」「課題を確認する」「イメージを整理する」などの場面で活用できる。発言がスムーズにできない場合には、付箋等のカードに書き込んで出し合う方法も考えられる。

<カード操作による発想法>

無秩序で雑然とした定性データ(事実、意見、アイデア等)群を一度カードや付箋紙などに分解し、これを直感力を用いて図解・文章に統合することで、意味や構造を読み取り、まとめていく方法のこと。基本的なステップは次の通り。

① 問題提起、テーマ決定

② データ収集

外部探検：取材、調査、観察、選考資料等からデータ収集

内部探検：内省、思いだし、ブレインストーミング等によって個々人の頭の中にある知識や経験、アイデアなどを取り出す。

③ ラベルづくり

得られたデータをラベル(カード、付箋紙、マグネットシート等)に記入する。1枚のラベルにひとつの事柄だけを簡潔な表現で文章化する。

④ グループ編集

○ ラベルひろげ：机上にラベルを順不同にひろげて内容をよく読む。

○ ラベル集め：印象として似ているもの同士を近くに寄せて小グループを作る。似たものがないラベルは無理にグループ化しない。

○ 表札づくり：集まった小グループに、内容を簡潔に表す表札(見出し)を付ける。ラベル群がいわゆるとすることを具体的に表現する。

⇒小グループの表札を見て、親近性のあるグループをまとめる。(中グループ化、大グループ化)

⑤ 空間配置：グループ化されたラベルの束を関連性ができるように並べ替える。

⑥ 図解化：ラベルの束を線で囲んだり、つないだりして関連性がわかるように図解する。

例) 関係あり —、原因・結果→、互いに因果←→、対立> —<

<ケーススタディ>

日常で起こりそうな架空の物語で場面を設定し、学習者がその主人公の立場に立ち、登場人物の気持ちを考え、または行動の結果を予想したり、主人公がどのように対処(態度や行動)すべきかについて考えたり話し合う学習のことである。

学習者は、架空の人物について話し合うため、自分の個人的な経験を暴露したり気恥ずかしい思いをしたりする心配が少ないことから、学習者の率直な気持ちや考えを引き出すことが容易になる。

【留意点】

- ① 学習者に自由な発想と十分な時間を保障し、批判的な思考や創造的な思考を促す問いかけをすること。
- ② 授業の「展開」では、「もしあなただったら」という問いかけは避け、物語の登場人物について考えさせる。
- ③ 教師にとって都合のよい特定の考えや価値観を強引に押しつけないこと。
- ④ 授業の終わりにまとめとして、ありがちな結論を性急に位置づけないこと。
- ⑤ 学習者にすばらしいアイデアや考え、または正しい回答を求めることよりも、学習者自身が自分なりに思考し、他の人の考えを知ってさらに思考を深めるといった過程を重視すること。

学校安全計画（小学校の例）

項目		4月	5月	6月	7・8月	9月	
月の重点		通学路を正しく歩こう	安全に休み時間を過ごそう	梅雨時の安全な生活をしよう	自転車のきまりを守ろう	けがをしないように運動しよう	
道徳		規則尊重	生命の尊重	思いやり・親切	勤勉努力	明朗誠実	
安全学習	生活	・地域巡り時の交通安全	・野外観察の交通安全 ・移植べら、スコップの使い方	・公園までの交通安全 ・遊具の使い方	・虫探し、お店探検時の交通安全	はさみ、カッターナイフの使い方	
	理科	・野外観察時の交通安全 ・アルコールランプ、虫眼鏡、移植ごての使い方	・カバーガラス、スライドガラス、フラスコの使い方	・スコップ、ナイフの使い方	・夜間観察の安全 ・試験管、ビーカーの使い方	・観察中の安全 ・フラスコ、ガラス管の使い方	
	図工	・はさみ、カッターナイフ、絵の具、接着剤の安全な使い方	・写生場所の安全な選定 ・コンパスの安全な使い方	・のこぎり、小刀、金槌、釘抜き、釘の使い方	・木槌、ゴム、電動のこ、ニスの使い方	・プールでの船の安全な浮かばせ方	
	家庭	・針、はさみの使い方	・アイロンの使い方	・食品の取扱い方	・包丁の使い方	・実習時の安全な服装の選びかた	
	体育	・固定施設の使い方 ・運動場の安全確認	・鉄棒運動時の安全	・水泳前の健康観察 ・水泳時の安全		・集団演技、行動時の安全	
	総合的な学習の時間	「わがまち探検」(3年) 「交通安全マップづくり」(4年) 「安全はかせになろう」(5年)					
安全指導	学級活動	低学年	●通学路の確認 ◎安全な登下校 ●安全な給食配膳 ●子ども110番の家	●休み時間の約束 ◎避難訓練の参加の仕方 ●遠足時の安全	●雨天時の約束 ◎プールの約束 ●遊び場や行き帰りの安全	●夏休みの約束 ◎自転車乗車時の約束 ●落雷の危険	●運動の時の約束 ◎校庭や屋上の使い方 のきまり
		中学年	●通学路の確認 ◎安全な登下校 ●安全な清掃活動 ●誘拐の起こる場所	●休み時間の安全 ◎避難訓練への積極的な参加 ●遠足時の安全	●雨天時の安全な過ごし方 ◎安全なプールの利用の仕方 ●子ども110番の家	●自転車乗車のきまり ●夏休みの安全な過ごし方 ●落雷の危険	●運動時の安全な服装 ◎校庭や屋上の安全な使い方
		高学年	●通学路の確認 ◎安全な登下校 ●安全な委員会活動 ◎身の回りの犯罪	●休み時間の事故とけが ◎避難訓練の意義 ●交通機関利用時の安全	●雨天時の事故とけが ◎救急法、着衣泳 ●防犯にかかわる人たち	●自転車の整備と点検の仕方 ●夏休みの事故と防止策 ●落雷の危険	●運動時の事故とけが ◎校庭や屋上で起こる事故の防止
	児童会活動	・代表委員会 ・新入生を祝う会 ・赤十字登録	・クラブ活動開始	・ユニセフ募金	・七夕集会	・運動会スローガン作成	
	主な学校行事等	・入学式 ・健康診断 ・避難訓練(火災) ・春の交通安全運動	・遠足 ・体力テスト ・心肺蘇生講習会	・避難訓練(起震車) ・プール開き	・交通安全教室 ・七夕集会 ・林間学校 ・水泳指導開始	・秋の交通安全運動 ・水泳記録会 ・移動教室	
安全管理	対人管理	安全な通学の仕方 安全のきまりの設定	固定遊具の安全な使い方	校舎内での安全な過ごし方 プールでの安全のきまり確認	自転車乗車時のきまり、点検・整備	校庭や屋上での安全な過ごし方	
	対物管理	通学路の安全確認 安全点検年間計画の確認	諸設備の点検及び整備	学校環境の安全点検及び整備	夏季休業前・中の校舎内外の点検	校庭や屋上など校舎外の整備	
学校安全に関する組織活動		春の交通安全運動時の教職員、保護者の街頭指導	校外における児童の安全行動把握、情報交換	学校安全(保健)委員会 地域の危険箇所点検	国民安全の日(7月1日) 地域パトロール	秋の交通安全運動の啓発と街頭指導 学校安全(保健)委員会	

項目		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
月の重点		乗り物の乗り降りに気を付けよう	災害に備えた生活をしよう	安全な冬の生活をしよう	災害から身を守ろう	道路標識を守ろう	安全な生活ができるようにしよう	
道徳		思いやり・親切	家庭愛	勇気	勤勉努力	節度節制	愛校心	
安全学習	生活	・竹ひご、つまようじの使い方	・郵便局見学時の安全	・はさみ、ステープラーの使い方	・カッターナイフの使い方	・ガスコンロの使い方	・移植ごての使い方	
	理科	・太陽観察時の注意	・ポリ袋、ゴム風船の使い方	・鏡、凸レンズ、ガラス器具の使い方	・バーナー、蒸発皿の使い方	・針金、プラスチックの使い方	・塩酸、水酸化ナトリウムの取扱い方	
	図工	・彫刻刀の管理の仕方と使い方	・ラッカー、シンナーの取扱い方	・竹ひご、細木の使い方	・小刀の管理と使い方	・陶器作成時の注意	・共同作品作成時の安全	
	家庭	・熱湯の安全な取扱い方	・ミシンの使い方	・油の安全な取扱い方	・ガスコンロの使い方	・調理器具の使い方	・調理器具の安全な使い方	
	体育	・マット、跳び箱運動時の安全	・けがの防止(保健領域)	・ボール運動時の安全	・持久走時の安全	・跳躍運動時の安全	・固定施設使用時の安全	
	総合的な学習の時間	「防災マップづくり」(6年) 等安全にかかわる課題を年間活動計画に位置付ける(20～35時間)						
安全指導	学級活動	低学年	◎乗り物の安全な乗り降りの仕方 ●廊下の安全な歩行の仕方	◎災害時の正しい行動の仕方・安全な集団行動	●安全な服装 ●雪道の歩き方 ◎冬休みの安全な過ごし方	◎「おかしもの約束 ●危ないものを見つけたとき	◎身近な道路標識 ●暖房器具の安全な使用	●1年間の反省 ◎けがをしないために
		中学年	◎車内での安全な過ごし方 ●校庭での安全な遊び方	◎屋外への避難の仕方 ●安全な集団行動	●凍結路の安全な歩き方 ◎冬休みの安全な歩き方	●「おかしもの約束 ◎安全な身支度	◎自転車に関する道路標識 ●暖房器具の安全な使用	●1年間の反省 ◎けがをしやすい時間と場所
		高学年	◎乗車時の事故とけが ●校庭の安全点検	◎火災防止 ●避難場所	●道路凍結時の事故とけが ◎冬休み中の事故やけが	◎災害時の携行品 ●安全な身支度、衣服の調整	◎交通ルール ●暖房器具の安全な使用	●1年間の反省 ◎けがの種類と応急処置
	児童会活動	・運動会行進	・後期委員会開始	・学校祭りの準備	・学校のお誕生日会(開港記念日)	・クラブ発表会	・6年生を送る会	
	主な学校行事等	・運動会、連合運動会	・学芸会 ・展覧会	・学校祭り ・避難訓練	・連合学芸会 ・書き初め	・節分集会	・卒業式	
	安全管理	対人管理	電車・バスの安全な待ち方及び乗降の仕方	安全な避難の仕方	凍結路の安全な歩き方	災害時の身の安全の守り方	道路標識の種類と意味	1年間の人的管理の評価・反省
対物管理		駅、バス停周辺の安全確認	避難経路の確認 防災設備の点検、整備	学校内の危険箇所の確認	防災用具の点検、整備	学区内の安全施設の確認	1年間の学校環境、安全点検の評価・反省	
学校安全に関する組織活動		地域生活指導情報交換会	冬季の通学路点検	地域防災訓練の啓発 年末年始の交通安全運動の啓発	PTA安全(保健)委員会	学校保健委員会	地域交通安全パトロール	

※学級活動の欄 ◎…1単位時間で指導 ●…短い時間の指導

学校安全計画（中学校の例）

項目		4月	5月	6月	7・8月	9月
月の重点		安全な登下校をしよう	施設設備の適切な使用法を学ぼう	梅雨期を安全に過ごそう	健康と安全に気を付けよう	体育祭を安全にやり抜こう
道徳		生命の尊さ	集団の意義	自主自律	法の遵守	自主自律
理 科	理 科	・理科室における一般的な注意 ・実験時の危険防止とふさわしい服装	・薬品やガラス器具の使い方 ・加熱器の使い方 ・備品の点検整備	・地震発生のメカニズムと地震 ・火山活動の様式とマグマの性質	・薬品検査	・自由研究の実験上の注意 ・電気についての知識
	美 術	・教室での一般的な注意	・備品の点検整備 ・カッター、はさみ、ナイフ等の安全な使い方	・絵の具、用具の保管管理の指導 ・彫刻刀の正しい使い方	・ニードル等の道具の使用の注意 ・備品の点検整備	・印刷機具の使い方
	体育分野	・集団行動様式の徹底 ・施錠、用具の使い方	・陸上競技の適切な場所の使い方と測定の仕方 ・備品の点検整備	・水泳事故の防止（自己健康管理） ・水泳の施設・用具の使用方法和点検		・器械運動の場所や器具の安全 ・器械運動に見られる傷害と補助の仕方
	保健分野			・応急手当の意義と方法	・人工呼吸法などの実習	
	技術分野	・施設設備の使用上の注意	・切削加工時の安全 ・はんだによる火傷	・電気器具の取扱い ・備品の点検整備	・電気製品作成上の安全配慮	・工作加工機や工具の安全や点検
	家庭分野	・家庭科室使用上の注意	・被服領域の一般的注意 ・備品の点検整備	・アイロン、ミシンの適切な使い方	・備品の点検	・食物領域についての一般的な注意
	総合的な学習の時間	「わが町の交通安全対策調べ」「交通安全マップづくり」				
安全指導	1年	●中学生になって ◎自転車の安全な乗り方 ●通学路の確認 ●部活動での安全 ●自分でできる安全点検 ◎犯罪被害の防止や通報の仕方	●遠足時の安全 ◎災害時の安全な避難の仕方と日常の備え ●障害のある人の行動特性の理解 ●清掃方法の確認	●雨天時の校舎内での過ごし方 ●校内での事故と安全な生活 ◎水泳、水の事故と安全	●落雷の危険や風水害 ●自己の健康チェック ◎夏休みの生活設計と安全（含む防犯）	●体育祭の取組と安全 ◎地震による津波の危険と避難
	2年	●通学路の確認 ●自分でできる安全点検 ◎犯罪被害の防止や通報の仕方	◎交通事故の防止 ●自転車点検 ●野外活動の安全 ●障害のある人の行動特性の理解	●雨天時の校舎内での過ごし方 ◎水泳、水の事故と安全	●自己の健康チェック ◎夏休みの生活設計と安全（含む防犯）	●体育祭の取組と安全 ◎地震による津波の危険と避難
	3年	◎犯罪被害の防止や通報の仕方 ●登下校の安全 ◎心の安定と事故 ●自分でできる安全点検	◎修学旅行と安全 ●自転車点検 ●障害のある人の行動特性の理解と支援	◎水泳、水の事故と安全 ●中体連大会と健康	●自己の健康チェック ◎夏休みの生活設計と安全（含む防犯）	●体育祭の取組と安全 ◎地震による津波の危険と避難
	生徒会活動	・新入生への交通指導 ・安全委員会 ・街頭交通安全指導（毎月第1週）	・自転車点検 ・安全テスト ・学区の安全点検活動	・安全委員会	・交通安全と生活安全の全校集会	・防災の日（1日） ・避難訓練（津波） ・体育祭
	主な学校行事等	・入学式 ・健康診断 ・防災訓練（火災） ・春の交通安全運動	・遠足（1年） ・野外活動（2年） ・新体力テスト	・修学旅行（3年） ・防災訓練（地震） ・心肺蘇生法講習会	・交通安全教室 ・薬学講座 ・夏の交通安全運動	・避難訓練（津波） ・体育祭
安全管理	対人管理	・通学方法の決定 ・安全のさまりの設定	・自分でできる点検ポイントについて ・救急体制の見直し	・校舎内での安全な過ごし方	・プールの安全管理 ・夏季休業中の部活動での安全	・身体の安全、けがの予防
	対物管理	・通学路の確認、安全点検（月1回、1日）	・諸設備の点検、整備	・学校環境の安全点検、整備（階段・廊下）	・学校環境の安全点検、整備（プール） ・夏季休業前・中の校舎内外点検	・運動場や校庭など校舎外の整備
学校安全に関する組織活動		・春の交通安全運動時の啓発活動 ・保護者の街頭指導	・校外における生徒の安全行動把握、情報交換	・学校安全（保健）委員会 ・地域の危険箇所点検	・国民安全の日（1日）の啓発 ・地域安全パトロール	・県下一斉防災の日 ・秋の交通安全運動の啓発と街頭指導

項目		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
月の重点		交通法規を理解し守ろう	危険を予測し安全な生活をしよう	事故災害から身を守り、適切な行動をしよう	自ら健康を維持していこう	事故の原因について学ぼう	安全な生活ができるようにしよう	
道徳		友情の尊さ	社会連帯	郷土愛	人間愛	生命の尊厳	社会への奉仕	
安全学習	理科	・電気器具の使い方	・力学関係の実験器具の使い方	・薬品検査 ・理科室と準備室の整備			・備品の点検 ・薬品の点検(台帳管理)	
	美術	・小型ナイフの使い方	・打ち出しの用具の使い方	・塗装の際の一般的な注意	・木槌、電動ノコ、ニスの使い方	・陶器作成時の注意	・機具、用具の点検整備	
	体育分野	・器械運動の段階的な練習	・長距離走における健康状態の把握と個に応じたペース配分	・柔道における場所、用具の安全 ・受け身の理解と習得		・サッカーにおける適切な用具、場所の使い方(ゴールの運搬や固定の仕方等)、ルールやマナーの徹底		
	保健分野	・交通事故による傷害の防止	・自然災害による傷害の防止					
	技術分野	・塗装時の換気や火気の扱い ・家庭電気の安全な利用	・金属材料の性質と切断 ・日常での木製品の利用	・暖房と換気について ・床に落ちているものの危険性	・工作機械の安全な利用 ・電子機器の利用と安全	・作業場所の確保と危険の回避	・機具点検整備 ・備品の点検(台帳管理)	
	家庭分野	・ガスコンロの使い方 ・換気について	・調理実習における注意	・日常食の調理	・保育領域についての一般的な注意	・電気の安全な利用		
	総合的な学習の時間	「災害と町作り」						
安全指導	学級活動	1年	◎交通法規の意義と安全 ●自転車の正しい乗り方	●文化祭の準備と安全 ◎交通事故の加害と被害	●冬休みの生活設計と安全 ●火器の注意 ◎災害への備えと協力	●自分の健康チェック ●持久走大会と安全 ●地域の安全	●施設の安全な利用 ◎降雪時の安全 ●けがの発生状況と防止	●1年間の反省 ●球技大会での安全
		2年	◎部活動の安全とリーダーの役割 ●自転車の点検整備	◎交通事故の加害と被害	●冬休みの生活設計と安全 ●火器の注意 ◎災害への備えと協力	●自分の健康チェック ●持久走大会と安全 ●地域の安全	◎降雪時の安全 ●けがの発生状況と防止	●1年間の反省 ●球技大会での安全
		3年	◎交通事故の原因と自己の特性 ●自転車の正しい乗り方と選び方	◎交通事故の責任と補償	●冬休みの生活設計と安全 ●火器の注意 ◎災害への備えと協力	●自分の健康チェック ●冬のスポーツと安全 ●地域の安全	◎降雪時の安全 ●けがの発生状況と防止	●教室環境の整備修繕(奉仕活動) ●球技大会での安全
	生徒会活動	・文化祭準備 ・安全委員会	・文化祭準備 ・自転車点検		・登下校時の街頭呼びかけ	・安全委員会	・球技大会 ・安全委員会	
	主な学校行事等	新体力テスト	・文化祭	・防災訓練と防災学習	・持久走大会	・防災訓練	・球技大会 ・卒業式	
安全管理	対人管理	・自転車の正しい乗り方と危険防止(反射材の効果、無灯火や薄暮時の危険等)	・文化祭の準備と安全 ・電気の正しい使い方	・避難時の約束について	・通学路の見直し ・安全な登下校について	・施設設備等の安全な使い方について	・1年間の人的管理の評価・反省(けがの状況)	
	対物管理	・学校環境の安全点検(体育館)	・避難経路の確認 ・防火設備や用具の点検整備	・避難所として開放する教室の点検	・学校環境の安全点検(備品)	・学校環境の安全点検(通学路)	・1年間の学校環境安全点検の評価・反省	
学校安全に関する組織活動		・学校安全(保健)委員会 ・校内の点検	・冬季の通学路点検	・地域防災訓練の啓発 ・年末年始の交通安全運動の啓発	・阪神淡路大震災の想起、啓発活動	・学校安全(保健)委員会	・地域交通安全パトロール	

※学級活動の欄 ◎…1単位時間で指導 ●…短い時間の指導

学校安全計画（高等学校の例）

項目		4月	5月	6月	7・8月	9月
月の重点		安全な通学	学校生活での安全	梅雨時期の健康安全	野外活動での安全	学校行事の安全
安全学習	理科	○器具・器材の安全な使い方 ○施設・設備・薬品管理の点検	○実務上の一般的な注意及び危険防止の注意	○摩擦力、運動量、円運動等により車の安全運転を理解	○衝突・運動エネルギー及びエネルギー保存法則により、車の衝突を理解させる	○振動の共振性を理解させ、正しい処置、行動がとれるようにさせる
	公民	○青年期の問題	○青年期の過ごし方	○現代社会の特質	○都市問題	
	保健体育	○体育施設・用具の安全点検 ○既往症の把握	○定期健康診断の結果から運動不適応生徒の発見とその指導 ○交通安全	○発汗による衛生指導 ○雨季の体育館、グラウンドの転倒防止 ○応急手当	○水泳の安全 ○熱中症の予防 ○野外活動と安全 ○体育施設・用具の安全点検	○体育大会の準備 ○体育施設・用具の安全点検
	実習・実験を伴う教科総合的な学習の時間	施設・器具・機械の取扱いと使用上の注意、点検・整備、熱源・電気器具の取扱いと使用上の注意、点検・整備、 「地域の安全と防災」(30時間) <学習活動例>○防災ホームページの閲覧 ○災害ボランティア活動体験				
安全教育	ホームルーム活動	1年	◎交通安全への参加 ●部活動や休憩時の安全 ●自転車の構造と点検整備	◎通学路に潜む危険 ◎地震と安全 ●雨の日の安全行動	◎夏休みの生活と安全(含む防犯) ●野外活動の安全	◎地震災害対策について ◎歩行者の安全と交通環境 ●通学路の安全
		2年	◎2年生になって ●通学時の安全 ●防災体制の確立 ●犯罪被害の防止	◎高校生の心理や行動と事故の特徴 ●部活動と健康管理 ●自転車の安全利用	◎地震と安全 ●雨の日の安全行動	◎地震災害対策について ◎交差点に潜む危険 ●通学路の安全
		3年	◎3年生になって ●通学時の安全 ●防災体制の確立 ●犯罪被害の防止	◎幼児・高齢者・障害者の心理と行動 ●安全意識と行動 ●自転車の安全な利用	◎運転者の心理と行動特性 ◎地震と安全 ●雨の日の安全行動	◎地震災害対策について ◎交通事故の対応と応急手当 ●通学路の安全
	課外指導個別指導	○自転車、バイク通学許可 ○校門立ち番指導	○自転車、バイクの点検整備	○健康診断結果の指導	○校外指導 ○生徒指導集会 ○自転車、バイクの実技指導 ○免許取得指導 ○校外巡視	○自転車、バイクの点検 ○新規免許取得者指導
	部活動	○新入部員オリエンテーション	○用具の点検整備	○部活動新旧部長会	○救急法講習会 ○合宿・遠征の安全	○用具の点検整備
	主な学校行事等	○入学式・始業式 ○春の交通安全指導 ○定期健康診断 ○歓迎遠足 ○1年生オリエンテーション	○遠足安全指導 ○救急法講習会 ○生徒指導集会 ○高校総体壮行会	○避難(防災)訓練 ○高校総体 ○保健委員会 ○生徒指導全体集会 ○衛生講話	○学校保健委員会 ○夏休みの諸注意 ○校内競技大会における安全指導 ○野外活動の安全指導	○避難(防災)訓練 ○秋の交通安全運動への参加
安全管理	対人管理	○通学状況調査 ○防災体制の確立 ○救急体制の確立 ○登下校の指導 ○安全計画の設定 ○下宿、アルバイト等調査	○授業時の安全確認(体育、理科実験、家庭科実習等) ○車に係る規則の徹底 ○事故調査と防止対策	○水泳指導健康管理 ○梅雨期の健康管理 ○生徒引率の安全確認 ○避難(防災)訓練の徹底	○長期休業前の生活指導 ○大掃除の安全確認 ○夏休みの健康管理	○防災対策の徹底 ○通学路の見直し ○避難(防災)訓練の徹底
	対物管理	○学校環境の安全点検整備(施設・設備、通学路) ○自転車置き場設置 ○防災設備の点検整備 ○自家用電気工作物保安点検 ○し尿浄化槽消毒	○学校環境の安全点検(普通・特別教室、実験実習器具) ○環境整備・美化作業 ○自家用電気工作物保安点検 ○し尿浄化槽消毒	○学校環境の安全点検(体育館、武道場、部室、運動器具) ○校内衛生検査(厨房、水質) ○プール清掃 ○通学路安全点検	○学校環境の安全点検(校庭、学校全般) ○プール水質管理 ○消火器、消火栓、火災報知器の点検	○学校環境の安全点検(普通・特別教室、実験実習器具) ○通学路安全点検 ○プール水質管理 ○防災施設設備の点検整備
学校安全に関する組織活動(研修含む)		○春の交通安全運動 ○職員会議(安全管理体制) ○校内研修(安全点検、AEDについて)	○PTA総会 ○交通街頭指導 ○保護者会 ○学校保健安全委員会	○保護者面談 ○中・高連絡会 ○PTA委員会 ○校内研修(熱中症の予防)	○安全に関する広報活動 ○学警連	○秋の交通安全運動 ○地域防災訓練 ○校内研修(自然災害、地域防災)

項目		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
月の重点		交通道德の理解	安全な行動	事故・災害の防止	安全な通学	事故原因と対策	安全な生活	
安全学習	理科	○ガス中毒、一酸化炭素中毒の仕組みと応急手当	○電気器具の取扱い上の注意	○大気汚染・水質汚濁と公害	○工業生産と公害問題		○炭化水素系の取扱い上の注意	
	公民	○生存権・環境権	○交通安全と損害保険		○日本の社会保障制度		○人間の原点の問題	
	保健体育	○体育大会の事故防止	○体力と体育について考える	○冬季スポーツの意義 ○体育施設・用具の安全点検	○生徒の健康状態把握 ○体育施設・用具の安全点検	○職業と健康	○安全に対する反省と評価 ○体育施設・用具の安全点検	
	実習・実験を伴う教科 総合的な学習の時間	化学薬品の取扱いと使用上の注意、点検整備						
		○防災壁新聞・ポスター・パンフレットの作成 ○災害時における応急救護実習 ○防災関連施設の見学						
安全指導	ホームルーム活動	1年	◎事故災害時の応急手当 ●体育大会の安全	◎償いきれない事故の責任 ●火災の予防とストーブの取扱い	◎火災予防と避難訓練 ●冬休みの生活と安全	◎交通事故の対応と応急手当 ●校内マラソン大会の安全	◎幼児と老人の心理と行動 ●危険の予測 ●地域の安全活動	◎春休みの生活と安全 ●今年度活動のまとめと反省
		2年	◎修学旅行の安全 ●体育大会の安全	◎危険予測訓練 ●火災予防とストーブの取扱い	◎火災予防と避難訓練 ●冬休みの生活と安全	◎交通行動の社会性とパートナーシップ ●校内マラソン大会の安全	◎休業日の交通事故防止 ●規律正しい生活 ●地域の安全活動	◎春休みの生活と安全 ●今年度活動のまとめと反省
		3年	◎修学旅行の安全 ●体育大会の安全	◎運転免許の仕組みと運転者の義務・責任 ●火災予防とストーブの取扱い	◎火災予防と避難訓練 ●冬休みの生活と安全	◎これからの社会生活と交通問題 ●校内マラソン大会の安全	◎家庭学習 ●規律正しい生活	◎卒業に当たって ●今年度活動のまとめと反省
	課外指導 個別指導	○校内巡視	○第2回バイク通学許可 ○校外巡視	○バイク、自動車免許取得の手続き ○校外巡視	○免許取得の指導 ○校外巡視	○校内巡視 ○入社前指導	○校外巡視 ○バイク免許取得の手続き	
	部活動	○活動場所の安全点検	○用具の点検整備	○部室の安全点検	○活動場所の安全点検	○応急手当講習	○用具の点検整備	
	主な学校行事等	○修学旅行の安全 ○体育大会	○文化祭 ○交通講話	○避難(防災)訓練 ○冬休みの諸注意	○始業式 ○校内マラソン大会 ○避難(防災)訓練	○学校保健委員会 ○生徒指導集会	○卒業式 ○終了式 ○春休みの諸注意	
	安全管理	対人管理	○体育大会・修学旅行安全対策 ○授業時の安全見直し ○事故災害時の応急手当の方法の徹底	○文化祭の安全対策	○長期休業前生活指導 ○冬休みの健康管理 ○避難訓練の徹底	○校内マラソン大会の安全対策 ○換気・採光設備の点検検査 ○避難訓練の徹底	○車に係る規則の徹底	○今年度の反省と次年度計画作成 ○長期休業前生活指導 ○本年度の事故発生のまとめ
対物管理		○学校環境の安全点検整備(体育館、部室、運動器具)	○学校環境の安全点検(グラウンド) ○ストーブの施設と取扱い方	○学校環境の安全点検(普通・特別教室、実験実習器具) ○防災施設設備の点検整備	○学校環境の安全点検(体育館、部室、運動器具) ○火気器具の安全点検	○学校環境の安全点検(施設、設備) ○火気器具の安全点検	○学校環境の安全点検(年間反省) ○机・椅子の点検整備 ○防災施設・設備の点検整備	
学校安全に関する組織活動(研修含む)		○中高連絡会 ○学校安全委員会 ○校内研修(不審者侵入)	○保護者面談週間 ○安全に関する広報活動	○交通街頭指導 ○学警連 ○校内研修(交通安全)	○交通街頭指導 ○PTA委員会 ○国民防災とボランティア週間	○中高連絡会 ○安全に関する広報活動	○今年度の反省と次年度計画作成	

※学級活動の欄 ◎…1単位時間で指導 ●…短い時間の指導

引用：安全教育参考資料 「生きる力」をはぐくむ学校での安全教育 平成13年 文部科学省

兵庫県南部地震 - Microsoft Internet Explorer の提供元: 神奈川県 2002

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

← 戻る → 進む 検索 にお気に入り 印刷 送信

アドレス http://geot.civil.metro-u.ac.jp/archives/eq/95kobe/index-j.html

1995年 兵庫県南部地震

いわゆる“阪神大震災”、“阪神・淡路大震災”、“神戸地震”

地震データ (理科年表による)

日時(JST): 1月7日、震央: N 34.6° E 135.0°、地震規模: M=7.2
 活断層の活動によるいわゆる直下型地震。神戸、洲本で震度6だったが、現地調査により淡路島の一部から神戸市、宝塚市にかけて震度7の地域のあることが明らかになった。多くの木造家屋、コンクリートの建物のほか、高速道路、新幹線を含む鉄道線路なども崩壊した。被害(平成12年1月11日現在)は死6432、不明3、傷4万以上、住家全半壊24万以上、住家全半壊6千以上、など。早朝であったため、死者の多くは家屋の倒壊と火災によるもの。

写真集 © 吉嶺充俊 2001-2002. 小さな写真をクリックすると大きくなります。

ページが表示されました

スタート | 最終原稿 | 参考兵庫県南部・新潟県... | 地震被害写真集 - Micro... | 兵庫県南部地震 - Mi... | 19.45

2004年 新潟県中越地震 - Microsoft Internet Explorer の提供元: 神奈川県 2002

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

← 戻る → 進む 検索 にお気に入り 印刷 送信

アドレス http://geot.civil.metro-u.ac.jp/archives/eq/04niigata/index-j.html

2004年 新潟県中越地震

写真集 © 吉嶺充俊 2004. 小さな写真をクリックすると大きくなります。撮影地点情報はこちらを御覧ください。

http://geot.civil.metro-u.ac.jp/archives/eq/04niigata/M/006.jpg

スタート | マイドキュメント | 文書1 - Microsoft Word | 地震被害写真集 - Micro... | 2004年 新潟県中越地... | 16.49

<国土交通省 国土地理院の提供による地殻変動のアニメーション>

平成16年(2004)新潟県中越地震

